

ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC (為替ヘッジなし/資産成長型) (限定為替ヘッジあり/資産成長型) (為替ヘッジなし/実績分配型) (限定為替ヘッジあり/実績分配型)

追加型投信／海外／債券

交付運用報告書

ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC
(為替ヘッジなし/資産成長型)
(限定為替ヘッジあり/資産成長型)
第1期(2024年10月15日決算)
作成対象期間(2024年8月30日～2024年10月15日)

ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC
(為替ヘッジなし/実績分配型)
(限定為替ヘッジあり/実績分配型)
第1作成期(2024年10月15日決算)
第1期(2024年10月15日決算)
作成対象期間(2024年8月30日～2024年10月15日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC (為替ヘッジなし/資産成長型)」、「(限定為替ヘッジあり/資産成長型)」、「(為替ヘッジなし/実績分配型)」、「(限定為替ヘッジあり/実績分配型)」は、このたび、2024年10月15日に決算を行いました。当ファンドは、ブラックロック・グループが運用する米ドル建ての「シエアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF」への投資を通じて、世界の様々な債券(デリバティブを含む)に投資を行い、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざし運用を行います(当ファンドから直接短期の債券に投資を行う場合があります)。当期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過についてご報告いたします。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問合わせ先
電話番号:03-6703-4300
(受付時間 営業日の9:00～17:00)
ホームページアドレス

www.blackrock.com/jp/

- 当ファンドは、投資信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記弊社ホームページの「ファンド・ETF情報」、「投資信託」から当ファンドのファンド名を選択することにより、当ファンドの「運用報告書(全体版)」を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 「運用報告書(全体版)」は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

ブラックロック・
フレキシブル・インカム・ファンド/BINC
(為替ヘッジなし/資産成長型)

| 第1期末(2024年10月15日) | |
|-------------------|-----------|
| 基準価額 | 10,348円 |
| 純資産総額 | 12,253百万円 |
| 騰落率 | 3.5% |
| 分配金 | 0円 |

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ブラックロック・
フレキシブル・インカム・ファンド/BINC
(限定為替ヘッジあり/資産成長型)

| 第1期末(2024年10月15日) | |
|-------------------|----------|
| 基準価額 | 9,983円 |
| 純資産総額 | 2,716百万円 |
| 騰落率 | △0.2% |
| 分配金 | 0円 |

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ブラックロック・
フレキシブル・インカム・ファンド/BINC
(為替ヘッジなし/実績分配型)

| 第1期末(2024年10月15日) | |
|-------------------|----------|
| 基準価額 | 10,311円 |
| 純資産総額 | 2,663百万円 |
| 第1期 | |
| 騰落率 | 3.7% |
| 分配金合計 | 59円 |

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ブラックロック・
フレキシブル・インカム・ファンド/BINC
(限定為替ヘッジあり/実績分配型)

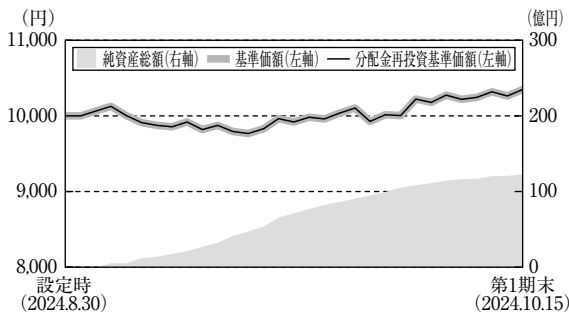
| 第1期末(2024年10月15日) | |
|-------------------|--------|
| 基準価額 | 9,964円 |
| 純資産総額 | 84百万円 |
| 第1期 | |
| 騰落率 | △0.2% |
| 分配金合計 | 16円 |

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/資産成長型)>

◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第1期:2024年8月30日~2024年10月15日)



第1期首:10,000円

第1期末:10,348円(既払分配金0円)

騰落率:3.5%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * 分配金再投資基準価額は、設定時の基準価額に合わせて指数化しています。
- * 設定日の基準価額は設定時の価額を表示しております。

■1万口当りの費用明細

| 項目 | 第1期 | | 項目の概要 |
|---------------------------|------------------------|------------------|--|
| | (2024.8.30~2024.10.15) | | |
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 6 | % 0.062 | 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,027円です。 投信会社分は、委託した資金の運用の対価 販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (投信会社) | (0) | (0.001) | |
| (販売会社) | (6) | (0.057) | |
| (受託銀行) | (0) | (0.004) | |
| (b) 売買委託手数料 | 円 7 | 0.069 | 売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (投資信託受益証券) | (7) | (0.069) | |
| (c) 有価証券取引税 | 円 0 | 0.000 | 有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (投資信託受益証券) | (0) | (0.000) | |
| (d) その他費用 (印刷費用・監査費用等) | 円 2 (2) | 0.016 (0.016) | その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用 |
| 合計 | 円 15 | 0.147 | |

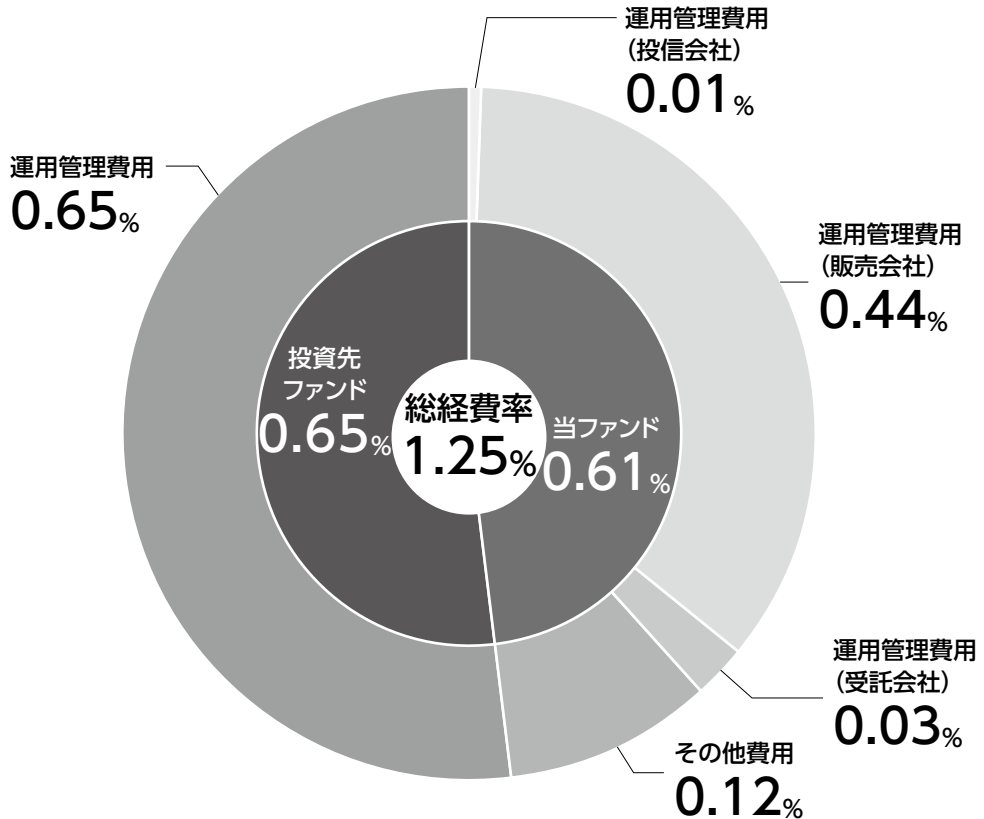
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.25%です。

| | |
|--------------------|-------|
| 総経費率(①+②) | 1.25% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 0.61% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.65% |

(注1)①の費用は、1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券です。

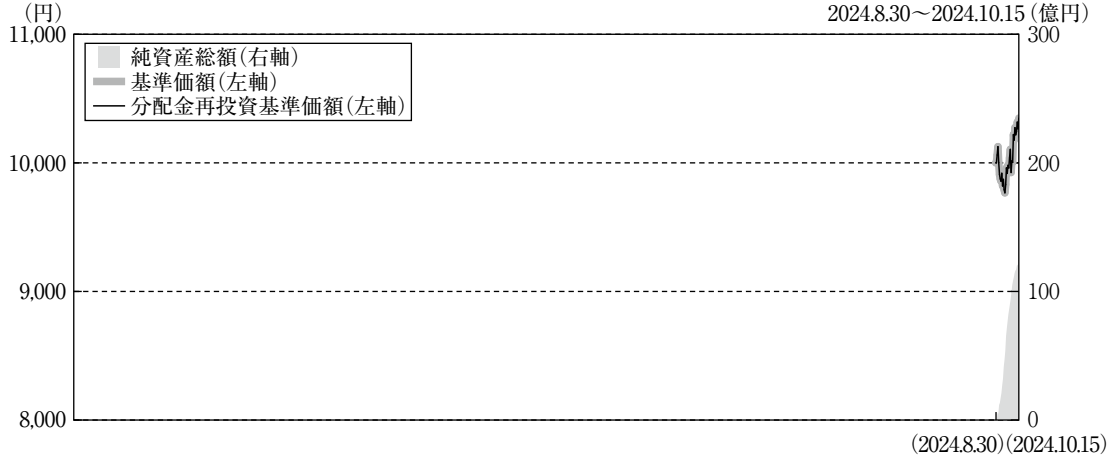
(注5)①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注8)投資ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2024年8月30日(設定日)の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

| | 2024年8月30日 期初(設定日) | 2024年10月15日 決算日 |
|-------------------|-----------------------|--------------------|
| 基準価額(分配前) (円) | 10,000 | 10,348 |
| 期間分配金合計(税込み) (円) | - | 0 |
| 分配金再投資基準価額の騰落率(%) | - | 3.5 |
| 純資産総額 (百万円) | 30 | 12,253 |

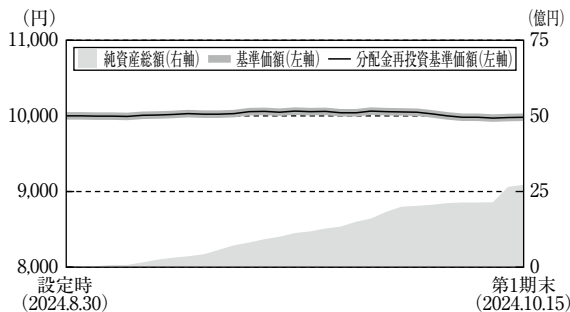
(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していません。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/資産成長型)>

◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第1期:2024年8月30日~2024年10月15日)



■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は-0.2%となりました。「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF」が上昇したものの、ヘッジコスト等の要因から期末の基準価額は下落しました。

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * 分配金再投資基準価額は、設定時の基準価額に合わせて指数化しています。
- * 設定日の基準価額は設定時の価額を表示しております。

■1万口当りの費用明細

| 項目 | 第1期 | | 項目の概要 |
|---------------------------|------------------------|------------------|--|
| | (2024.8.30~2024.10.15) | | |
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 6 | % 0.062 | 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,022円です。 投信会社分は、委託した資金の運用の対価 販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (投信会社) | (0) | (0.001) | |
| (販売会社) | (6) | (0.057) | |
| (受託銀行) | (0) | (0.004) | |
| (b) 売買委託手数料 | 10 | 0.096 | 売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (投資信託受益証券) | (10) | (0.096) | |
| (c) 有価証券取引税 | 0 | 0.000 | 有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (投資信託受益証券) | (0) | (0.000) | |
| (d) その他費用 (印刷費用・監査費用等) | 2 (2) | 0.020 (0.020) | その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用 |
| 合計 | 18 | 0.178 | |

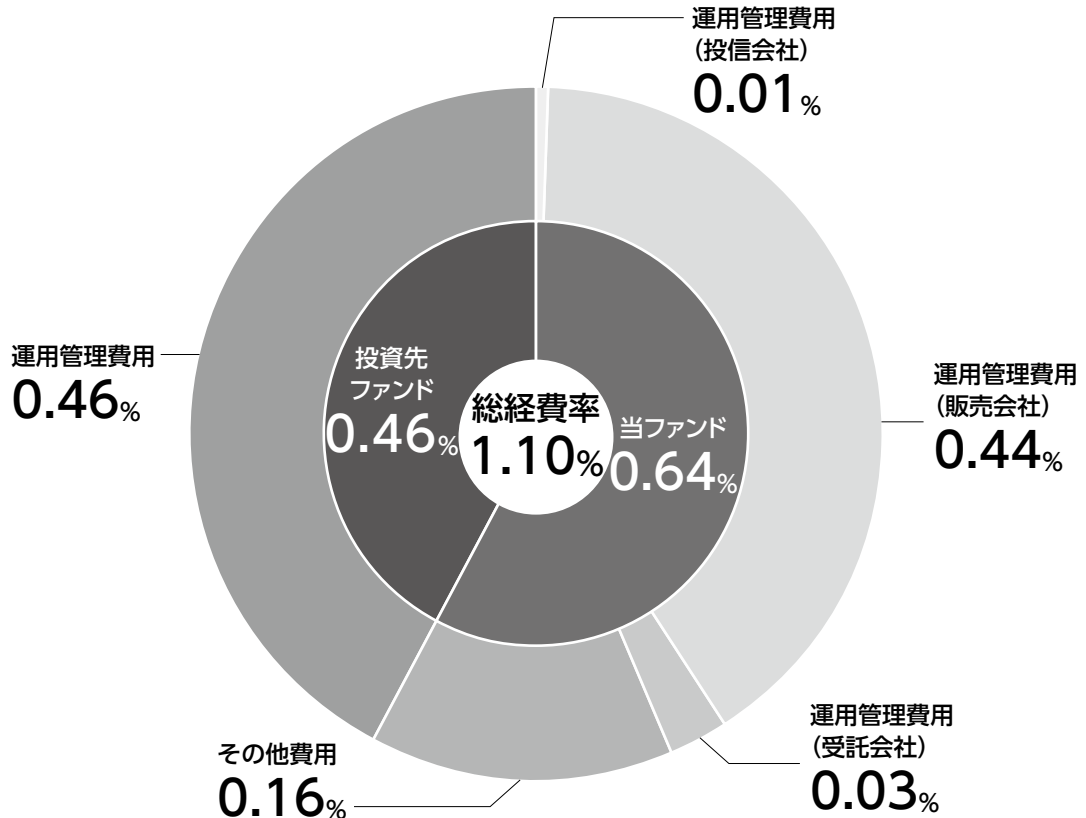
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.10%です。

| | |
|--------------------|-------|
| 総経費率(①+②) | 1.10% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 0.64% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.46% |

(注1)①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券です。

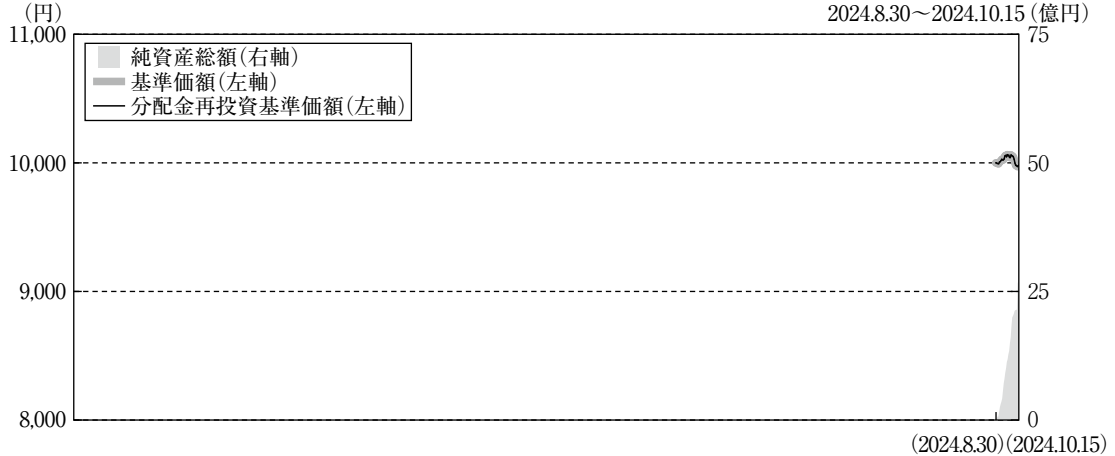
(注5)①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注8)投資ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2024年8月30日(設定日)の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

| | 2024年8月30日 期初(設定日) | 2024年10月15日 決算日 |
|-------------------|-----------------------|--------------------|
| 基準価額(分配落) (円) | 10,000 | 9,983 |
| 期間分配金合計(税込み) (円) | - | 0 |
| 分配金再投資基準価額の騰落率(%) | - | △ 0.2 |
| 純資産総額 (百万円) | 30 | 2,716 |

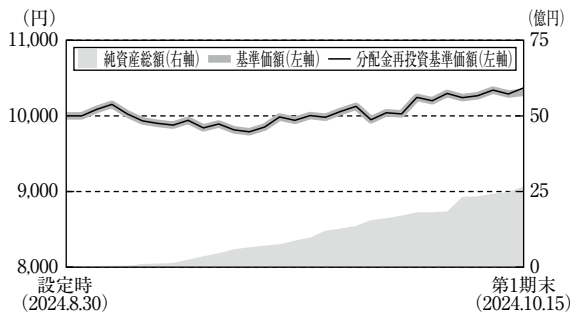
(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していません。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/実績分配型)>

◇運用経過

■当作成期中の基準価額等の推移について(第1作成期:2024年8月30日~2024年10月15日)



第1期首:10,000円

第1期末:10,311円(既払分配金59円)

騰落率:3.7%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * 分配金再投資基準価額は、設定時の基準価額に合わせて指数化しています。
- * 設定日の基準価額は設定時の価額を表示しております。

■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は+3.7%となりました。「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF」が上昇したことから、期末の基準価額は上昇しました。また、当該期間に為替が、円安になったことは、当ファンドの上昇要因となりました。

■1万口当りの費用明細

| 項目 | 第1期 | | 項目の概要 |
|---------------------------|------------------------|------------------|--|
| | (2024.8.30~2024.10.15) | | |
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 6 | % 0.062 | 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,047円です。 投信会社分は、委託した資金の運用の対価 販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (投信会社) | (0) | (0.001) | |
| (販売会社) | (6) | (0.057) | |
| (受託銀行) | (0) | (0.004) | |
| (b) 売買委託手数料 | 10 | 0.104 | 売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (投資信託受益証券) | (10) | (0.104) | |
| (c) 有価証券取引税 | 0 | 0.000 | 有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (投資信託受益証券) | (0) | (0.000) | |
| (d) その他費用 (印刷費用・監査費用等) | 2 (2) | 0.018 (0.018) | その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用 |
| 合計 | 19 | 0.185 | |

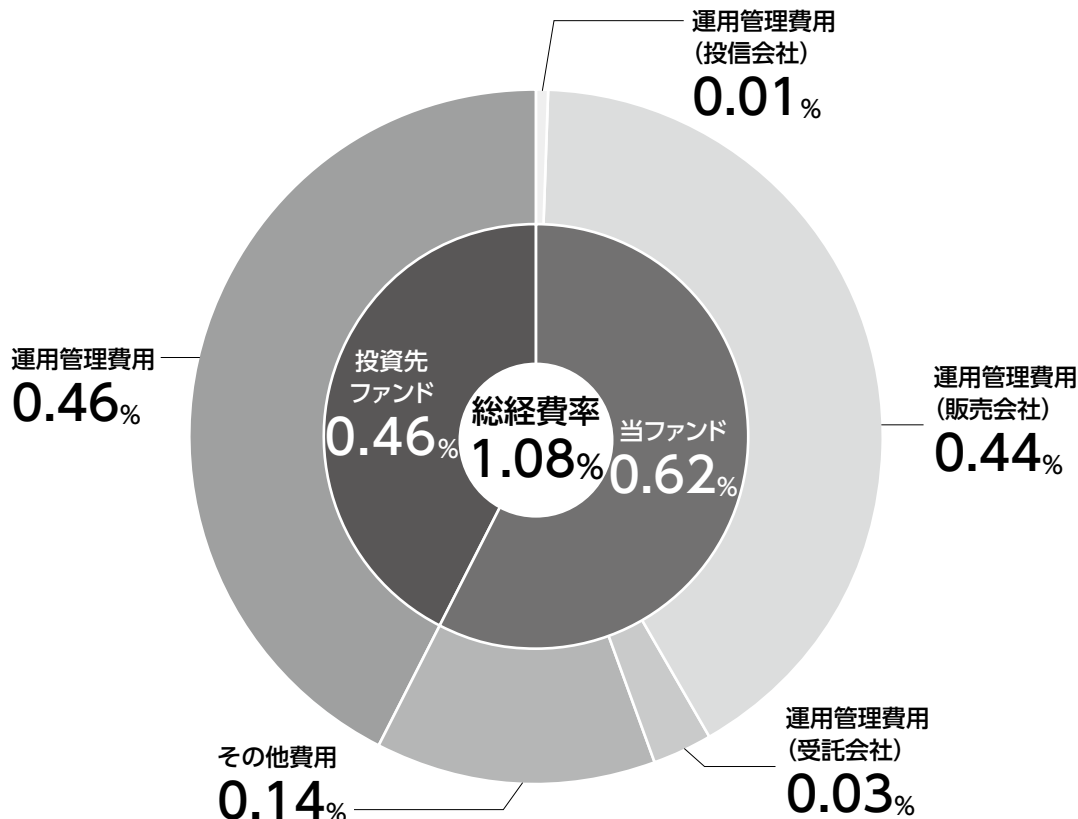
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.08%です。

| | |
|--------------------|-------|
| 総経費率(①+②) | 1.08% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 0.62% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.46% |

(注1)①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券です。

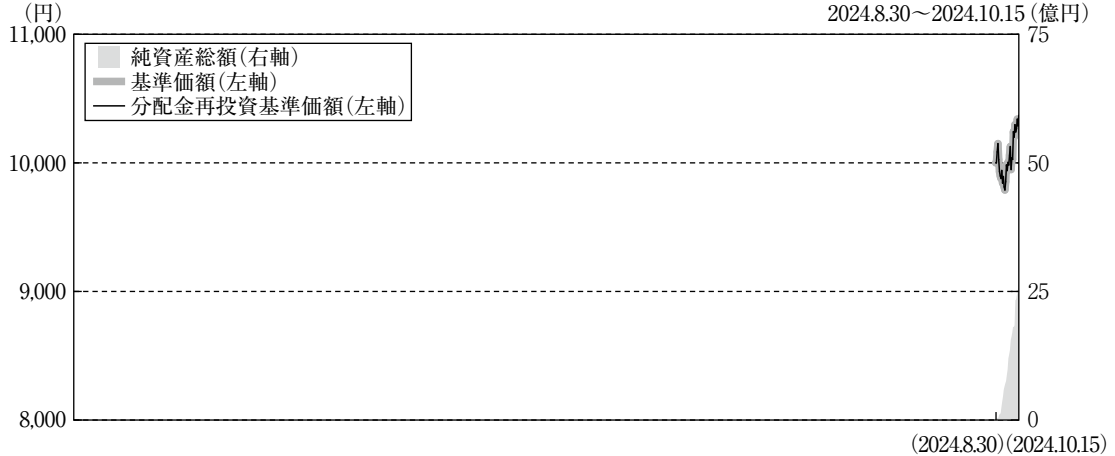
(注5)①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注8)投資ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2024年8月30日(設定日)の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

| | 2024年8月30日 期初(設定日) | 2024年10月15日 決算日 |
|-------------------|-----------------------|--------------------|
| 基準価額(分配前) (円) | 10,000 | 10,311 |
| 期間分配金合計(税込み) (円) | - | 59 |
| 分配金再投資基準価額の騰落率(%) | - | 3.7 |
| 純資産総額 (百万円) | 30 | 2,663 |

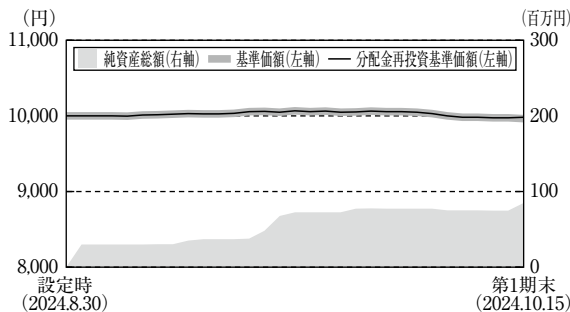
(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定していません。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/実績分配型)>

◇運用経過

■当作成期中の基準価額等の推移について(第1作成期:2024年8月30日~2024年10月15日)



■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は-0.2%となりました。「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF」が上昇したものの、ヘッジコスト等の要因から期末の基準価額は下落しました。

第1期首:10,000円

第1期末:9,964円(既払分配金16円)

騰落率:△0.2%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * 分配金再投資基準価額は、設定時の基準価額に合わせて指数化しています。
- * 設定日の基準価額は設定時の価額を表示しております。

■1万口当りの費用明細

| 項目 | 第1期 | | 項目の概要 |
|---------------|------------------------|---------|--|
| | (2024.8.30~2024.10.15) | | |
| | 金額 | 比率 | |
| (a) 信託報酬 | 円 6 | % 0.062 | 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,024円です。 投信会社分は、委託した資金の運用の対価 販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (投信会社) | (0) | (0.001) | |
| (販売会社) | (6) | (0.057) | |
| (受託銀行) | (0) | (0.004) | |
| (b) 売買委託手数料 | 5 | 0.045 | 売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (投資信託受益証券) | (5) | (0.045) | |
| (c) 有価証券取引税 | 0 | 0.000 | 有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (投資信託受益証券) | (0) | (0.000) | |
| (d) その他費用 | 1 | 0.015 | その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数 目論見書および運用報告書の作成・印刷費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等の諸費用 |
| (印刷費用・監査費用等) | (1) | (0.015) | |
| 合計 | 12 | 0.122 | |

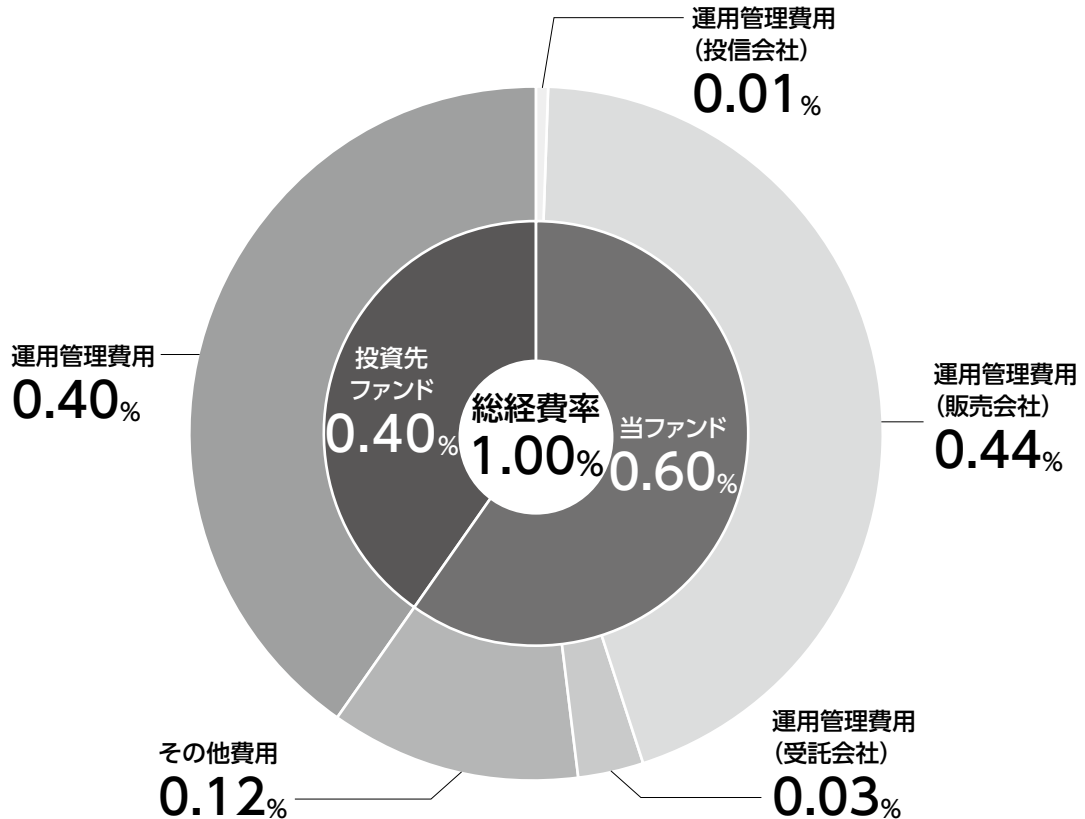
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



※当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.00%です。

| | |
|--------------------|-------|
| 総経費率(①+②) | 1.00% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 0.60% |
| ②投資先ファンドの運用管理費用の比率 | 0.40% |

(注1)①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券です。

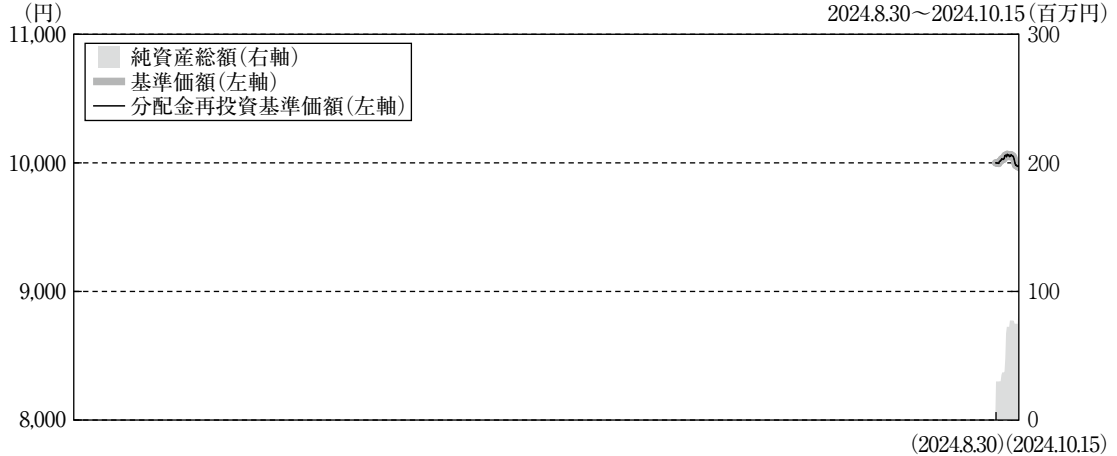
(注5)①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注8)投資ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2024年8月30日(設定日)の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

| | 2024年8月30日 期初(設定日) | 2024年10月15日 決算日 |
|-------------------|-----------------------|--------------------|
| 基準価額(分配前) (円) | 10,000 | 9,964 |
| 期間分配金合計(税込み) (円) | - | 16 |
| 分配金再投資基準価額の騰落率(%) | - | △ 0.2 |
| 純資産総額 (百万円) | 30 | 84 |

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境について

当期、9月には、8月分米消費者物価指数(CPI)の前月比コア・インフレ率が市場予想を下回ったこと、非農業部門雇用者数が市場予想を下回ったこと、米連邦準備制度理事会(FRB)が市場予想を上回る50bpsの政策金利引き下げを発表し2020年3月以来の利下げを行ったことなどを背景に、米国では国債利回りが低下しました。その後10月前半には、9月分非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に上回ったことで米国債利回りが上昇しました。結果として、当期、米国債利回りは上昇して終わりました。また、景気動向は底堅く推移するとの市場参加者の見方を背景に、米国投資適格社債などの信用スプレッドはタイト化して期を終えました。

ポートフォリオについて

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/資産成長型)>

「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブETF(2024年10月10日に「ブラックロック・フレキシブル・インカムETF」から名称変更しました。)」への投資を通じて、世界の様々な債券(デリバティブを含む)に投資を行い、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざしました。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/資産成長型)>

「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブETF」への投資を通じて、世界の様々な債券(デリバティブを含む)に投資を行い、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざしました。また、米ドル・日本円の為替ヘッジを行い、米ドル・日本円間での為替リスクの低減を図りました。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/実績分配型)>

「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブETF」への投資を通じて、世界の様々な債券(デリバティブを含む)に投資を行い、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざしました。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/実績分配型)>

「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブETF」への投資を通じて、世界の様々な債券(デリバティブを含む)に投資を行い、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざしました。また、米ドル・日本円の為替ヘッジを行い、米ドル・日本円間での為替リスクの低減を図りました。

<iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブETF>

当期、バリエーションの観点からの魅力度を背景として先進国社債(除く米国)を積み増したことに加え、非政府系MBS、CLO、政府系MBSのポジションを積み増しました。一方で、米国ハイイールド債、新興国債券(国債、社債等)をやや削減しました。

ベンチマークとの差異について

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/資産成長型)>

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定し運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/資産成長型)>

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定し運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/実績分配型)>

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定し運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(限定為替ヘッジあり/実績分配型)>

当ファンドは、特定のベンチマークに連動する運用、あるいはそれを上回る運用を目指すものではありません。したがって当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設定し運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

分配金について

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(為替ヘッジなし/資産成長型)>

収益分配金は基準価額水準、市場動向等を勘案して、見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

| 項目 | 当期 |
|------------|----------------------------|
| | 2024年8月30日 ～2024年10月15日 |
| 当期分配金(税込み) | -円 |
| 対基準価額比率 | -% |
| 当期の収益 | -円 |
| 当期の収益以外 | - |
| 翌期繰越分配対象額 | 439 |

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(限定為替ヘッジあり/資産成長型)>

収益分配金は基準価額水準、市場動向等を勘案して、見送りとさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

| 項目 | 当期 |
|------------|----------------------------|
| | 2024年8月30日 ～2024年10月15日 |
| 当期分配金(税込み) | -円 |
| 対基準価額比率 | -% |
| 当期の収益 | -円 |
| 当期の収益以外 | - |
| 翌期繰越分配対象額 | 99 |

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(為替ヘッジなし/実績分配型)>

収益分配金は基準価額水準、市場動向等を勘案して1万口あたり59円とさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

| 項目 | 第1期 |
|------------|----------------------------|
| | 2024年8月30日 ～2024年10月15日 |
| 当期分配金(税込み) | 59円 |
| 対基準価額比率 | 0.57% |
| 当期の収益 | 42円 |
| 当期の収益以外 | 16 |
| 翌期繰越分配対象額 | 311 |

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(限定為替ヘッジあり/実績分配型)>

収益分配金は基準価額水準、市場動向等を勘案して1万口あたり16円とさせていただきます。留保益の運用につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳(1万口当り)

| 項目 | 第1期 | |
|------------|----------------------------|--|
| | 2024年8月30日 ～2024年10月15日 | |
| 当期分配金(税込み) | 16円 | |
| 対基準価額比率 | 0.16% | |
| 当期の収益 | 16円 | |
| 当期の収益以外 | - | |
| 翌期繰越分配対象額 | 82 | |

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(為替ヘッジなし/資産成長型)>

引き続き、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざし運用を行う方針です。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(限定為替ヘッジあり/資産成長型)>

引き続き、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざし運用を行う方針です。また、米ドル・日本円の為替ヘッジを行い、米ドル・日本円間での為替リスクの低減を図ります。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(為替ヘッジなし/実績分配型)>

引き続き、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざし運用を行う方針です。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/
BINC(限定為替ヘッジあり/実績分配型)>

引き続き、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざし運用を行う方針です。また、米ドル・日本円の為替ヘッジを行い、米ドル・日本円間での為替リスクの低減を図ります。

<iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ
ETF>

FRBが9月の会合で政策金利を50bps引き下げるなど、世界の中央銀行は緩和へのシフトを明確にし始めています。連邦公開市場委員会(FOMC)は11月と12月の会合でさらに50bpsの利下げを行うことを示唆しており、利下げに対するコミットメントを示すと同時に、そのペースなどは経済指標次第であることも強調しています。一方欧州では、弱含む景気、雇用、インフレ環境を背景に政策金利の下振れリスクが残るものの、欧州中央銀行(ECB)は、特定の利下げパスに関する言及を避け、経済指標次第であることを示唆しています。

このように不透明感が多いなか、デフレーションは機動的に調整する方針です。また、スプレッド資産についてはスプレッドの縮小が続いているものの、景気後退に陥る可能性が低いと見る中では、スプレッド資産に対しては建設的に考えています。

引き続き、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざし運用を行う方針です。

◇お知らせ

ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/資産成長型)
ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/資産成長型)
ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/実績分配型)
ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/実績分配型)

以下のとおりの投資信託約款の変更を行いました。

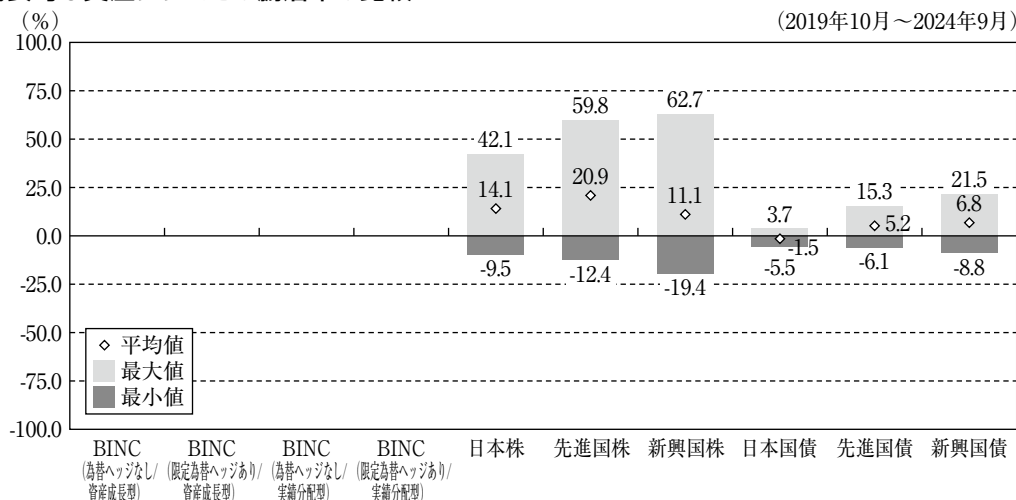
投資対象としている上場投資信託証券の名称変更に伴い、投資対象としている上場投資信託証券の名称を変更しました。
(変更日 2024年10月10日)

◇当ファンドの概要

| | |
|--------|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／債券(当ファンドは特化型運用を行います。) |
| 信託期間 | 2034年10月13日まで(設定日:2024年8月30日) |
| 運用方針 | ブラックロック・グループが運用する米ドル建ての「iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF」への投資を通じて、世界の様々な債券(デリバティブを含む)に投資を行い、長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざします。 |
| 主要投資対象 | ブラックロック・グループが運用する上場投資信託証券(以下「ETF」といいます。)に投資を行います。なお、短期の債券に投資を行う場合があります。 |
| 運用方法 | <p>①長期的なインカム収益の最大化および値上がり益の獲得をめざして、ブラックロック・グループが運用する米ドル建てのiシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETFへの投資を通じ、世界の様々な債券(デリバティブを含む)に投資を行います。なお、短期の債券に投資を行う場合があります。</p> <p>②ETFへの投資割合は、原則として高位を維持します。</p> <p>③(為替ヘッジなし/資産成長型)、(為替ヘッジなし/実績分配型) 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 (限定為替ヘッジあり/資産成長型)、(限定為替ヘッジあり/実績分配型) 外貨建資産に対して、米ドル・日本円の為替ヘッジを行い、米ドル・日本円間での為替リスクの低減を図ります。</p> <p>④資金動向、市況動向、残存信託期間等によっては、上記のような運用ができない場合もあります。</p> |
| 分配方針 | <p>決算頻度が年2回のファンドは、原則として4月15日と10月15日(休業日の場合は翌営業日)に、決算が年12回(毎月)のファンドは、毎月15日(休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>■ 経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買損益(繰越欠損補填後、評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額の範囲とします。</p> <p>■ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>■ 留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p> <p>※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> |

(参考情報)

◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) 当ファンドについては、2024年9月末時点で設定後1年経過していないため、データはありません。

(注) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*上記は、2019年10月～2024年9月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

*上記の騰落率は直近月末から60カ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

*各資産クラスの指数

- 日本株……東証株価指数(TOPIX) (配当込み)
- 先進国株……MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)
- 日本国債……NOMURA-BPI国債
- 先進国債……FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
- 新興国債……J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

<各指数について>

東証株価指数(TOPIX) (配当込み)は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有する我が国を代表する指数です。東証株価指数(TOPIX) (配当込み)の指数値および東証株価指数(TOPIX) (配当込み)に係る商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX) (配当込み)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX) (配当込み)に係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数(TOPIX) (配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発、計算した株価指数です。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)は日本を除く世界の主要先進国の株式を、また、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は新興国の株式を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数に関する知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われるブラックロック・ジャパン株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、新興国の現地通貨建ての国債を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/資産成長型)>

◇ファンドデータ

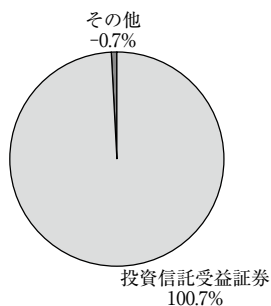
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

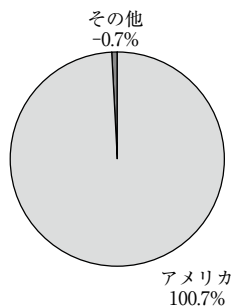
| 銘柄名 | 比率 |
|------------------------------|--------|
| iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF | 100.7% |
| その他 | -0.7 |

(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

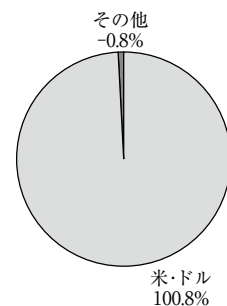
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

| 項目 | 当期末 |
|-----------|------------------|
| | 2024年10月15日 |
| 純資産総額 | 12,253,097,000 円 |
| 受益権総口数 | 11,841,052,479 口 |
| 1万口当り基準価額 | 10,348 円 |

* 当期中における追加設定元本額は11,846,838,439円、同解約元本額は35,785,960円です。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/資産成長型)>

◇ファンドデータ

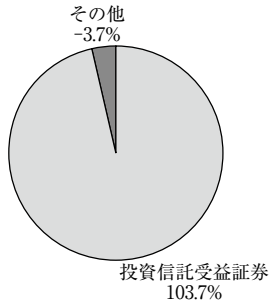
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

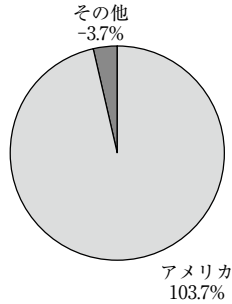
| 銘柄名 | 比率 |
|-------------------------------|--------|
| i シェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF | 103.7% |
| その他 | -3.7 |

(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

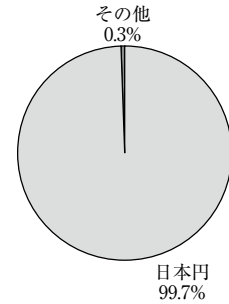
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

| 項目 | 当期末 |
|-----------|-----------------|
| | 2024年10月15日 |
| 純資産総額 | 2,716,604,441 円 |
| 受益権総口数 | 2,721,099,727 口 |
| 1万口当り基準価額 | 9,983 円 |

* 当期中における追加設定元本額は2,720,282,823円、同解約元本額は29,183,096円です。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(為替ヘッジなし/実績分配型)>

◇ファンドデータ

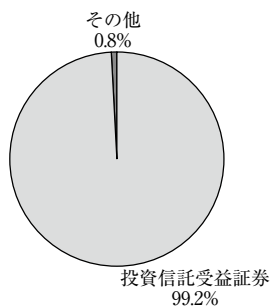
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

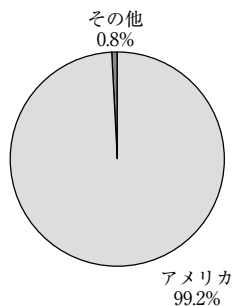
| 銘柄名 | 比率 |
|-------------------------------|-------|
| i シェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF | 99.2% |
| その他 | 0.8 |

(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

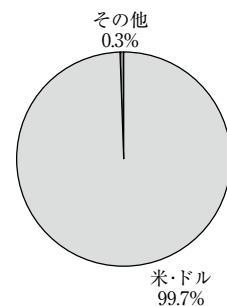
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

| 項目 | 第1期末 |
|-----------|-----------------|
| | 2024年10月15日 |
| 純資産総額 | 2,663,678,461 円 |
| 受益権総口数 | 2,583,307,185 口 |
| 1万口当り基準価額 | 10,311 円 |

* 当作成期間(第1期)中における追加設定元本額は2,553,307,185円、同解約元本額は0円です。

<ブラックロック・フレキシブル・インカム・ファンド/BINC(限定為替ヘッジあり/実績分配型)>

◇ファンドデータ

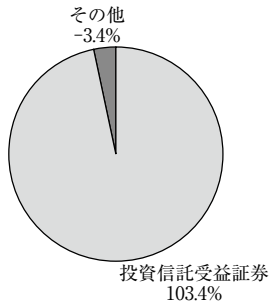
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

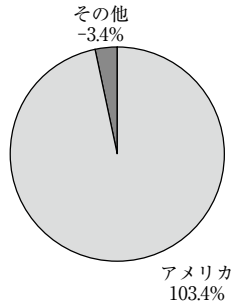
| 銘柄名 | 比率 |
|-------------------------------|--------|
| i シェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF | 103.4% |
| その他 | -3.4 |

(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

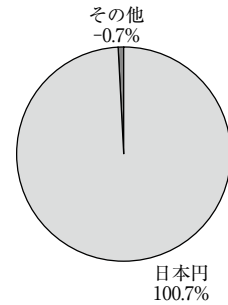
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第1期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

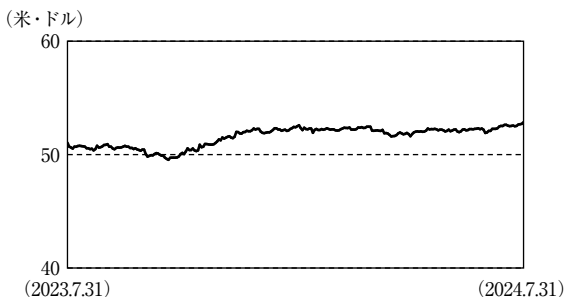
| 項目 | 第1期末 |
|-----------|--------------|
| | 2024年10月15日 |
| 純資産総額 | 84,540,734 円 |
| 受益権総口数 | 84,850,048 口 |
| 1万口当り基準価額 | 9,964 円 |

* 当作成期間(第1期)中における追加設定元本額は56,800,948円、同解約元本額は1,950,900円です。

■組入上位ファンドの概要

◆iシェアーズ フレキシブル・インカム・アクティブ ETF

○基準価額の推移



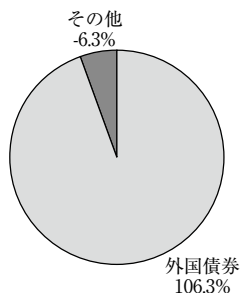
○上位 10 銘柄

| 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|-------------------------------------|----------|-------|
| UMBS 30YR TBA (REG A) | 米・ドル | 11.0% |
| BLACKROCK CASH CL INST SL AGENCY | 米・ドル | 8.9 |
| ISHARES IBOXX \$ HIGH YIELD CORPORA | 米・ドル | 3.8 |
| BRAZIL FEDERATIVE REPUBLIC OF(GO | ブラジル・レアル | 0.8 |
| ISHARES IBOXX \$ INV GRADE CORPORAT | 米・ドル | 0.8 |
| MEXICO(UNITED MEXICAN STATES)(GO | メキシコ・ペソ | 0.8 |
| BRAZIL FEDERATIVE REPUBLIC OF | ブラジル・レアル | 0.6 |
| COLOMBIA (REPUBLIC OF) | コロンビア・ペソ | 0.4 |
| MORGAN STANLEY | ユーロ | 0.3 |
| MEXICO(UNITED MEXICAN STATES)(GO | メキシコ・ペソ | 0.3 |
| 組入銘柄数 | 2,364 銘柄 | |

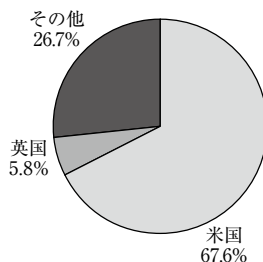
○1万口当りの費用明細

当該情報の取得が不可能であるため記載しておりません。

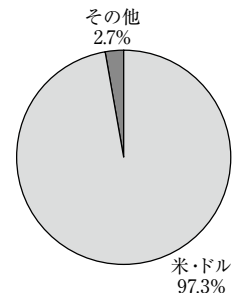
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

(注2) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

* 当社適時開示資料作成にあたり使用しておりますブラックロック・グループのデータに基づき記載しております。